



かけはし

Vol.129

2021年度

No.1

【ホームページアドレス】 <http://www.akunehp.com/>

当院は、地域医療の中核施設として人を大切にし、信頼される医療を目指します。



長島町沿道花壇

◆基本方針

1. 満足度の高い急性期高度医療の提供を目指します。
2. 十分な「説明と同意」による納得ある医療を心掛けます。
3. 「かかりつけ医」との密接な連携による医療を行います。
4. たゆまぬ学習と向上心による、より良い医療を目指します。
5. 公正で健全な運営を行います。

CONTENTS

*新年度を迎えて……………1	*医療機能情報提供について……………6
*循環器内科の紹介……………2	*4月、5月の出水郡医師会
*外来満足度調査結果……………3~4	日曜祭日当番医……………7
*リハビリの窓……………5	*新人紹介……………7
*外来診察表……………6	*編集後記……………7



新年度を迎えて

院長 今村 博

いよいよ令和三年度が始まります。昨年度は、新型コロナウイルス感染症に翻弄された一年でした。今年度は、ワクチン接種も始まり、新型コロナウイルス感染症をコントロール下においた、新しい一年になるのではと期待しています。これまで私たちが、一番心を痛めて来たのが、患者様とご家族が十分な面会をできないということでした。今年度は、このことが少しでも解消されることを願うばかりです。

当院はこれまで通り、阿久根市のみならず出水市、長島町を含めた出水二次医療圏全体の医療の中心として機能していきます。新型コロナウイルス感染症への対応はもちろんですが、当院の最も大切な役割は、出水郡全体の救急医療と各種疾患に対する高度医療を担うことと考えています。新型コロナウイルス感染症の影響も次第に薄らぐ中、本年度はこれらの役割をこれまで以上に充実させていく所存です。

当院は最新の手術室や二台の血管造影装置を備え、外科、整形外科、脳神経外科、循環器内科、消化器内科、泌尿器科、麻酔科、放射線科の先生方が常勤で複数勤務し、充実した医療体制を

整えています。また当院では循環器内科や耳鼻科の教授外来、呼吸器外科の准教授外来など、鹿児島県のトップの先生方の診療を行っています。今年度からは新しく、整形外科教授の外来も開始されます。

状況が許せば、健康教室や健康フェスタ、文化講演会など、住民のみなさんと触れ合える機会も大切に行きたいと考えています。

当院は医療の質と安全をさらに向上させるべく、四五〇名の職員と共にこれからも努力して参ります。本年度も、出水郡医師会広域医療センターをよろしくお願いいたします。



循環器内科紹介

■循環器内科とは

心臓や血管の病気を診断、治療を行う診療科。心臓病や血管の病気の原因となる高血圧症、糖尿病、脂質異常症の治療も当科で行っています。

今後、高齢化に伴い心臓病の終末像としての**心不全**が爆発的に増加することが予想されており当地域では既に心不全が増加しています。

■心不全の原因は

以下の疾患が心不全の原因となります。

- ・高血圧：心不全の原因として虚血性心疾患と並んで最も多い
- ・虚血性心疾患（狭心症、心筋梗塞など）：心臓に栄養、酸素を送る冠動脈が狭窄・閉塞する病気
- ・弁膜症：心臓の中にある弁が狭窄・逆流する病気
- ・不整脈：脈が速くなったり遅くなったりする病気
- ・心筋症：心臓の筋肉が何らかの原因で障害される病気
- ・その他：ホルモンの異常、薬剤性など

■心不全発症予防のためには

生活習慣管理（禁煙、減塩、節酒、ダイエットなど）を行い高血圧や糖尿病にならないことが最も大事です。

既に高血圧や糖尿病と言われている方は・・・

- ・原因として最も多い高血圧症の早期治療と厳格な血圧コントロールが必要です。
- ・高血圧、糖尿病、脂質異常症は虚血性心疾患の危険因子であり、しっかりとコントロールを行い狭心症、心筋梗塞にならないようにすることが大切です。
- ・既に弁膜症などの心疾患を患っている方は、かかりつけ医の指示に従って定期フォローをしっかりと行うことも重要です。

■心不全になってしまったら

息切れや足のむくみなどがあれば心不全の可能性があります。

- ・薬物治療が基本となりますが、**虚血性心疾患**ではカテーテル治療やバイパス手術、**弁膜症**では外科的弁置換術、最近では経カテーテル大動脈弁留置術（TAVI）や経皮的僧帽弁クリップ

プ術(Mitralclip)、**不整脈**に対しては、ペースメーカー植え込み術やカテーテルアブレーションなどを行う場合があります。

当院循環器内科では、虚血性心疾患に対するカテーテル治療や不整脈に対するペースメーカー植え込み術を行っており、外科手術やTAVIなどが必要な際は、鹿児島市内や熊本市内の病院へ紹介しています。

・図1は、狭心症が疑われた患者さんの冠動脈CT検査ですが、左冠動脈に高度狭窄を認めため入院して冠動脈造影検査・カテーテル治療を行っております。（3泊4日の入院）

・早期診断・早期治療で心不全発症を予防しましょう。（心不全入院後の4年生存率は55.7%で全がん患者の5年生存率63.2%よりも悪い）

（文責：小瀬戸）

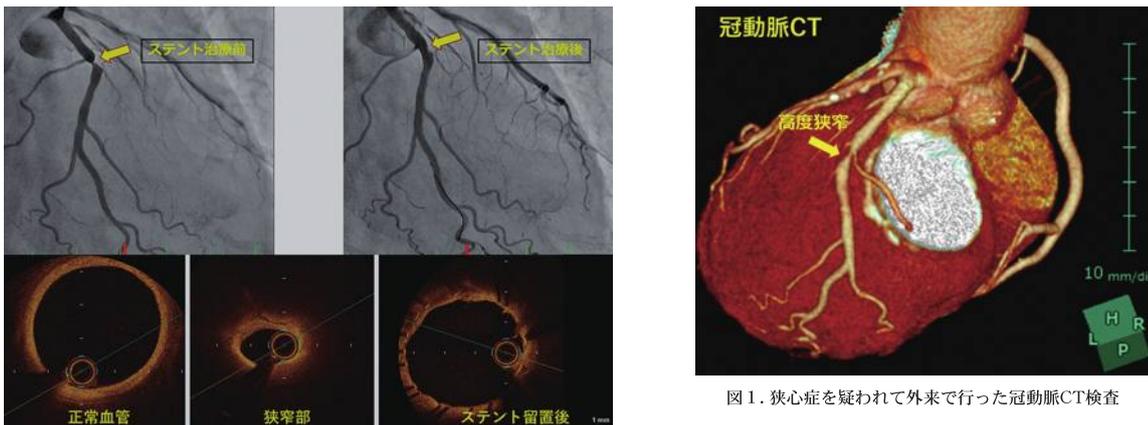


図1. 狭心症を疑われて外来で行った冠動脈CT検査

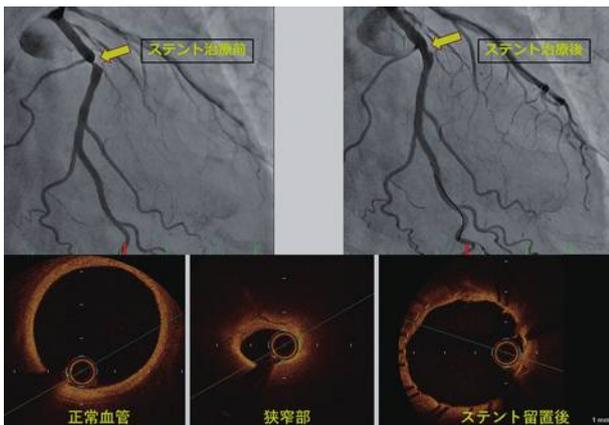


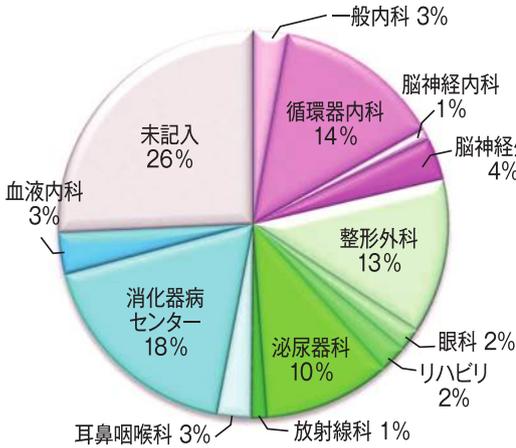
図2. 狭心症の診断でカテーテル治療（ステント留置）

外来満足度調査

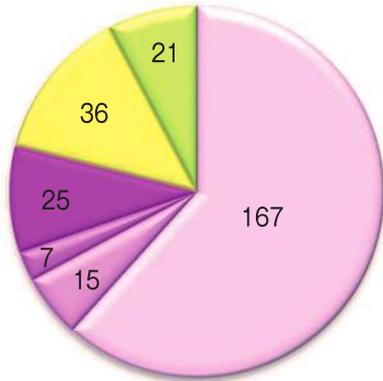
当院では、皆様からの率直なご意見を頂き、患者さんにとってよりよい病院になるために毎年「満足度調査」を実施し、サービス改善に取り組んでおります。2020年度の調査結果を下記にまとめましたのでご報告します。

実施期間:2020年12月2日(水)～12月11日(金) 回答数:302枚

診療科別回収状況



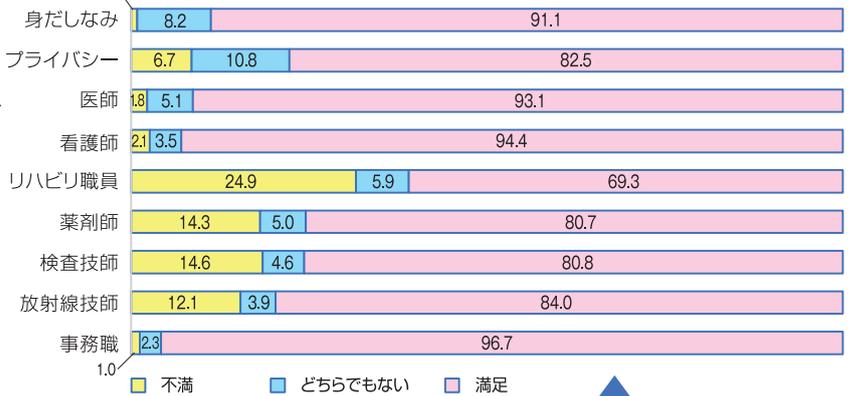
当院を選んだ理由



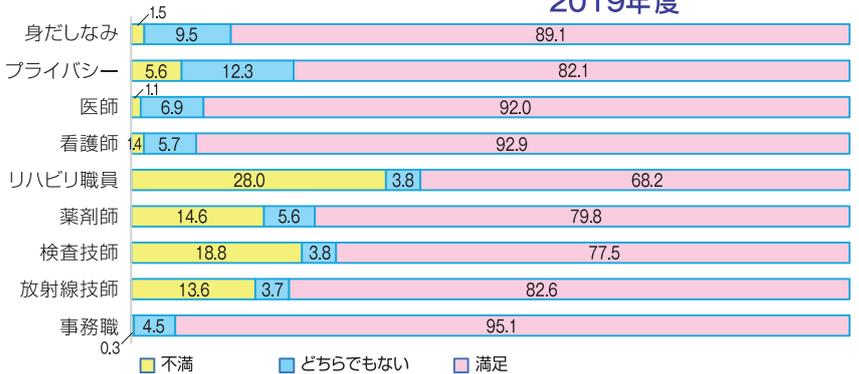
- 医師による紹介
- 交通の便が良い
- 家族・友人のすすめ
- 専門性が高い
- 設備が整っている
- その他

職員の接遇について

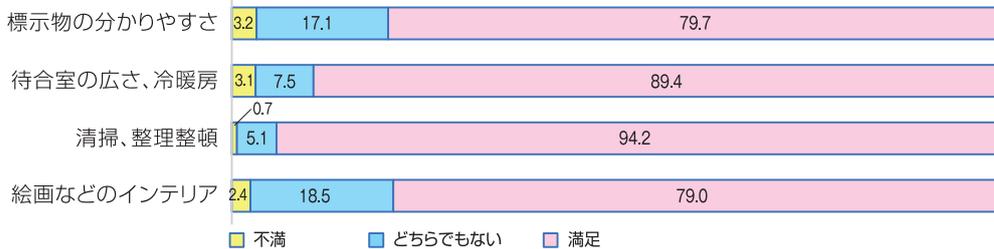
2020年度



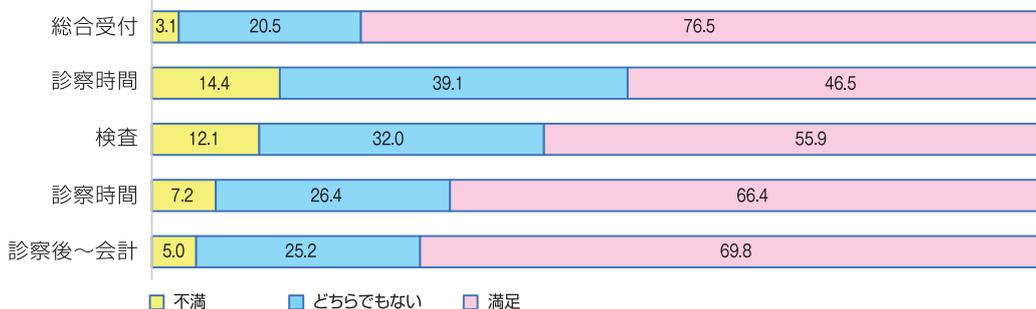
2019年度



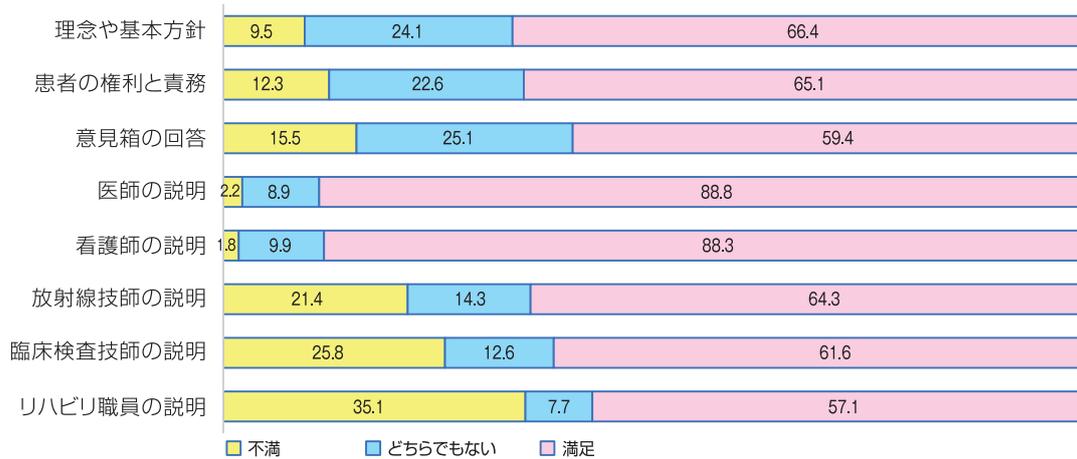
院内の環境はどうでしたか



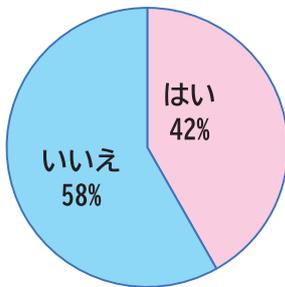
待ち時間はどうでしたか



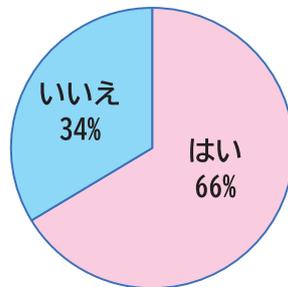
情報提供や職員の説明はどうか



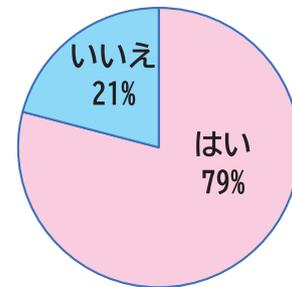
かけはしを知っていますか



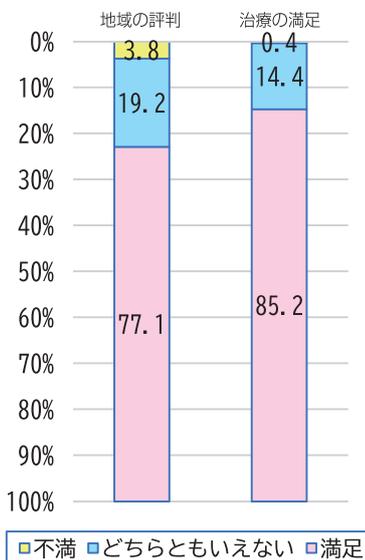
ホームページを見たことがありますか



医療情報センターを利用したことがありますか



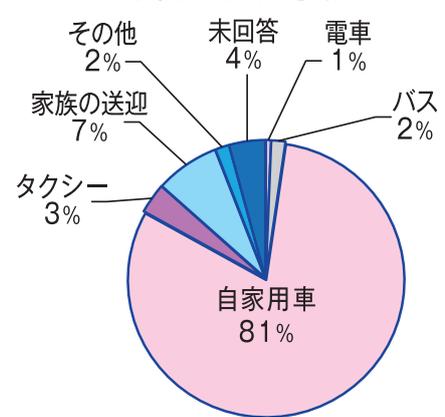
病院の印象



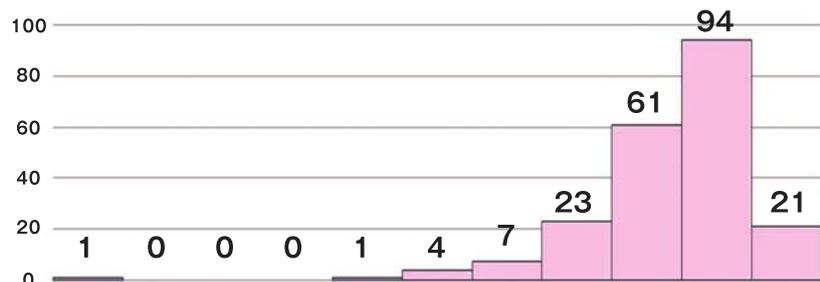
当院を知人などに奨めたいですか



来院の交通手段



外来満足度評価における当院の総合評価



全体的に満足度が改善した項目も多く、各部署での努力の結果が伺えました。今後も更なる努力をし、より良い病院を目指します。

リハビリの窓 ―ロコモティブシンドロームについて―

ロコモティブシンドロームとは、「運動器の障害のために移動機能の低下をきたした状態」のことを表し、2007年に日本整形外科学会によって新しく提唱された概念です。略称は「ロコモ」、和名は「運動器症候群」と言われます。運動器とは、身体を動かすために関わる組織や器管のことで、骨・筋肉・関節・靭帯・腱・神経などから構成されています。

○要介護の原因となるロコモティブシンドローム

高齢化社会を迎えている日本では、平均寿命は約80歳に達し、運動器の障害によって、日常生活に支援や介護が必要となる方が増加しています。平成25年の介護が必要となった主な原因の「高齢による衰弱」、「骨折・転倒」、「関節疾患」を運動器の障害としてまとめると全体の36.1%で、一番多い原因となります。また、要支援1では52.1%、要支援2では49.6%と約半分を占めており、運動器の障害をきっかけに日常生活の自立度が下がりがやういことが分かります。平均寿命が延びている分だけ、運動器の健康を長く保ち続ける必要があります。国民一人一人が運動器の健康維持に対して関心を向け、ロコモティブシンドロームを予防するための運動習慣が推奨されています。

○7つのロコモチェック

日本整形外科学会では誰でも簡単にロコモ診断ができる7つの「ロコモチェック」を挙げています。これらはバランスの能力や筋力、歩行能力や持久力をチェックするもので、1つでも当てはまればロコモの心配があると考えられます。皆さんも以下の質問に答えて、ぜひ一度チェックしてみてください。

- ①片脚立ちで靴下がはけない。
- ②家の中でつまずいたりすべったりする。

- ③階段を上がるのに手すりが必要である。
- ④家のやや重い仕事が困難である（掃除機の使用、布団の上げ下ろしなど）。

- ⑤2kg程度の買い物をして持ち帰るのが困難である（1Lの牛乳パック2個程度）。
- ⑥15分くらい続けて歩くことができない。
- ⑦横断歩道を青信号で渡りきれない。

○予防のポイントとは運動と食事

ロコモを予防するうえで大事なことは、足腰の筋力維持です。適切な運動を習慣的に行うこと、タンパク質とカルシウムを十分に含む栄養バランスのとれた食事を日々することが重要になります。足腰の筋力を保つことは、骨粗しょう症の予防になるほか、膝や腰の痛みの予防と改善につながるため、規則正しい食習慣と運動習慣を心掛けるようにしましょう。運動は、痛みの状態などに配慮しつつ、無理なく継続して行うことが大事です。もし気になる症状がある場合は、主治医に相談すると良いでしょう。

○ロコトレでロコモ予防

ロコトレとは「ロコモーションコントロールニング」の略語で、ロコモの予防と改善を目的とした運動のことをいいます。簡単な運動内容なので高齢者でも実践でき、広いスペースがなくても家の中で気軽に行えるので、毎日継続して行いやすいです。ロコトレの主な目的はバランス能力と筋力を鍛えることですが、筋肉だけでなく骨や関節など加齢によって衰えていく運動器を鍛えることも可能です。また、ロコトレに取り組むことで、運動機能を向上させることに加え、変形性関節症の症状を改善する効果も期待できます。

ロコトレ1「開眼片脚立ち」

片脚立ちは、バランス能力と下半身の筋力を鍛えるために行うトレーニングです。片脚立ちを行うと脚には2倍の重力が掛かるた

め、筋肉が収縮します。そのため、立っている脚の付け根にある骨が強くなり、さらにバランス能力も向上するので、転倒を防ぎ骨折のリスクを減らす効果が期待できます。また、片脚立ちを続けることで、歩く動作が安定し、歩くスピードが速まるほか階段の昇り降りもしやすくなります。

（方法）

- ①転倒しないように、机や手すりなど必ずつかまるところがある場所で行います。
- ②姿勢をまっすぐにして立ち、床に足がつかない程度に片脚を持ち上げます。
- ③そのまま1分間保持します。
- ④脚を替えて、同様に行います。
- ⑤左右1セット、1日2〜3回を目標に行います。

（注意事項）

- ①転倒しないように、机や手すりなど必ずつかまるところがある場所で行います。



ロコトレ2「スクワット」

スクワットは、下半身の筋力を鍛えるために行うトレーニングです。スクワットを続けていくことで、「立つ」や「座る」といった日常生活動作を安定して行えるようになります。ゆっくりと行えば、ストレッチ効果も得られます。

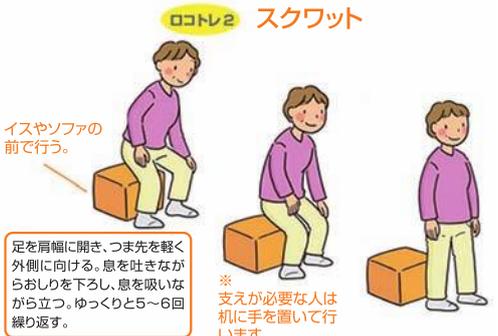
（方法）

- ①転倒しないように椅子やソファの前に立ちます。
- ②肩幅より少し広めに足を広げて立ちます。つま先は片足ずつ30度くらい開きます。
- ③お尻を後ろに引くように身体をゆっくりと下ろします。膝がつま先より前にでないように気をつけましょう。
- ④ゆっくりと元の姿勢に戻ります。
- ⑤深呼吸するくらいのペースで、5〜6回繰り返す。1日2〜3セットを目標に行います。

（注意事項）

- ①息を止めないで行いましょう。
- ②負担がかかり過ぎるため、膝は90度以上曲げないようにしましょう。
- ③太ももの筋肉にしっかりと力が入っていることを意識しましょう。
- ④支えが必要な方は、机に手をつけて行いましょう。

（文責：野元）



外来診察表

令和3年4月1日 現在

診療科目		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	
循環器内科	午前	小瀬戸 一平 東 祐大	東 祐大 末永 智大	有村 俊博 末永 智大	検査日	小瀬戸 一平 有村 俊博 立石 繁宜	予約検査	
	午後	大石 充 (鹿児島大学心臓血管・高血圧内科学教授) 第3水曜日診察 <small>※都合により第4水曜日になる月もあります。</small>						
(一般内科)	午前	(小瀬戸・東)		(有村・末永)		(小瀬戸・有村)		
心臓血管外科	午前		<small>【第2】(熊本中央病院・心臓血管外科医)</small>					
呼吸器外科	午前午後	上田 和弘 (鹿児島大学呼吸器外科准教授) 第2・4木曜日 要予約/要紹介						
脳神経内科	午前	児玉 大介 <small>(鹿児島大学)</small>						
血液内科	午前午後				島 晃大 <small>(鹿児島大学)</small>			
眼 科	午前午後		鹿児島大学・眼科医				鹿児島大学・眼科医	
脳神経外科	午前	手術日	有田 和徳	有田 和徳	有田 和徳	検査日	予約検査	
	午後	有田 和徳	有田 和徳	有田 和徳	有田 和徳	岡田 朋久	予約検査	
整形外科	午前	山下 芳隆 堀之内 駿	手術日	堀之内 駿 上園 忍 脇丸 祐	手術日	山下 芳隆 吉井 理一郎 <small>海江田 英泰 (鹿児島大学整形外科 隔週)</small>	予約検査	
	午後							
泌尿器科	午前	古郷 修一郎 上野 貴大	手術日	古郷 修一郎 上野 貴大	古郷 修一郎	古郷 修一郎 上野 貴大	予約検査	
放射線科	午前	堀之内 信	堀之内 信	堀之内 信		堀之内 信		
耳鼻咽喉科 <small>(15:30まで受付)</small>	午前午後		鹿児島大学・耳鼻咽喉科医			鹿児島大学・耳鼻咽喉科医		
消化器病センター	消化器内科	午前	灰床 裕介	上野 雄一 灰床 裕介		上野 雄一	予約検査	
	消化器外科 <small>(外科)</small>	午前	手術日	今村 博 田辺 元	手術日	瀬戸山 徹郎 手術日	予約検査	
	化学療法外来	午前	(今村 博)	久保 昌亮	(今村 博)	田中 貴子	瀬戸山 徹郎	
	緩和ケア外来	午後				消化器外科医 <small>(15:00~17:00)</small>		
	セカンドオピニオン外来	午後		今村/久保 <small>(16:00~16:30)</small>				
	胃カメラ	午前	上野 雄一	上野/灰床	熊本大学・消化器内科医	上野/灰床	灰床 裕介	予約検査 <small>(熊本大学・消化器内科医)</small>
	大腸カメラ	午後	上野 雄一	上野/灰床	熊本大学・消化器内科医	上野/灰床	灰床 裕介	
	肝臓内科	午後	馬場 芳郎 (鹿児島厚生連病院/肝臓内科) 第1・3金曜日診察(受付 13:30~16:30) 要予約/要紹介					
乳腺外来	午前午後	新田 吉陽 (鹿児島大学/乳腺外科) 第1木曜日診察(受付 9:00~16:00) 要予約/要紹介						

※各診療科・担当医の診察日を確認の上、「地域医療連携室」を通して御紹介下さい。(要予約・要紹介) ※ただし急患はこの限りではありません。
 ※一般内科は循環器内科と併用の診察となる為、待ち時間が長くなる場合がございます。
 ※消化器病センターのみセカンドオピニオン外来を設置、他科については通常外来の時間帯に随時対応。

医療機能情報提供について

当院の病院機能やサービスについて県に報告したデータをもとに鹿児島県ホームページにて公開されております。閲覧も可能となっております。また、同内容を1階医療情報センター内で自由に閲覧できるよう冊子を配置しております。 [鹿児島県ホームページ](http://www.pref.kagoshima.jp/) <http://www.pref.kagoshima.jp/>

4、5月の 出水郡医師会 日曜祭日当番医

変更になる場合がございますので、受診される前に医療機関にお問い合わせ下さい。



月日	出水市	阿久根市	長島町
4月29日(木)	出水眼科 TEL 62-8350 境田医院 TEL 67-2600	門松医院 TEL 64-6100	長島クリニック TEL 88-6405
5月 2日(日)	吉田耳鼻咽喉科医院 TEL 62-0170 つかさとクリニック TEL 67-5560	山田クリニック TEL 72-0420	鷹巣診療所 TEL 86-0054
3日(月)	高尾野診療所 TEL 82-0017 楠元内科医院 TEL 62-8600	北国医院 TEL 72-0016	平尾診療所 TEL 88-2595
4日(火)	来仙医院 TEL 84-2005 市川医院 TEL 63-3151	阿久根眼科 TEL 72-0040	鷹巣診療所 TEL 86-0054
5日(水)	吉井中央病院 TEL 62-3111 広瀬産婦人科医院 TEL 62-1559	脇本病院 TEL 75-2121	長島クリニック TEL 88-6405
9日(日)	キッズクリニック TEL 63-7707 福永内科循環器科 TEL 62-8200	林胃腸科外科 TEL 73-3639	鷹巣診療所 TEL 86-0054
16日(日)	よだ泌尿器科クリニック TEL 63-7800 二宮医院 TEL 62-0167	植村整形外科 TEL 72-1041	平尾診療所 TEL 88-2595
23日(日)	よう皮ふ科医院 TEL 63-1112 友愛クリニック TEL 64-2101	有村産婦人科・内科 TEL 73-4180	鷹巣診療所 TEL 86-0054
30日(日)	東医院 TEL 67-1861 クリニックなかむら TEL 62-0241	内山病院 TEL 73-1551	長島クリニック TEL 88-6405

麻酔科医師

鹿児島県出身

さいとう ともあき
西藤 智照

若輩者ですがよろしくお願ひします。

麻酔科医師

鹿児島県出身

ふくざわ ごう
福澤 豪

北薩地域での生活・勤務ははじめてとなります。まだまだ未熟ですが、皆様のお役にたてるように精一杯がんばりますのでどうぞよろしくお願ひいたします。



消化器外科医師

熊本県出身

たなか たかこ
田中 貴子

お久しぶりです。大学院生活を終え、約2年ぶりに帰ってきました。再び広域のみなさんと働くことが出来て、とてもうれしく思っています。なにかと迷惑をおかけしてしまうかもしれませんが、頑張りますので、これからよろしくお願ひ致します。

整形外科医師

鹿児島県出身

やました よしたか
山下 芳隆

今回で3回目の赴任になります。阿久根は風光明媚で食べ物もおいしく大好きな町です。微力ながら地域医療に貢献したいと思います。宜しくお願ひいたします。

消化器外科医師

鹿児島県出身

にしだ ゆういちろう
西田 祐一朗

今年度より消化器外科へ入局しました。よろしくお願ひします。

整形外科医師

鹿児島県出身

ほりのうち すぐる
堀之内 駿

このたび、4月1日ついで、整形外科で勤務することになりました。昨年は、川内市医師会立市民病院の整形外科で、一般外傷や膝、股関節の人工関節を中心に取り組んでいました。本年は特に人工関節に積極的に力を入れていこうと思っております。また、阿久根市を中心とした地域の中核病院でもありますので、コロナの問題も含め、地域医療に貢献できるよう、頑張っていこうと思っております。どうぞよろしくお願ひ致します。

消化器内科医師

鹿児島県出身

はいとこ ゆうすけ
灰床 裕介

消化器疾患を中心にこの地域の医療に貢献していきたいと思ひます。初めて赴任する病院で周りの皆様にご迷惑をおかけしてしまうと思ひますが、何卒よろしくお願ひいたします。

整形外科医師

鹿児島県出身

わきまる たすく
脇丸 祐

整形外科 脇丸と申します。至らぬ点多々あると思ひますが、御指導よろしくお願ひします。

循環器内科医師

鹿児島県出身

ひがし ゆうだい
東 祐大

丁寧な診療を心掛けたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。

編集後記

新年度がスタートしました。35名の新入職員が仲間に加わり、活気に満ち溢れています。私は、入職して6年が経ちました。この時期にいつも、「初心忘るべからず」や「初志貫徹」などの言葉を思い出します。コロナも流行してから約1年経ちました。ワクチンの接種も始まっていますが、未だに感染者が増えている地域もあります。医療従事者の1人として「初心忘るべからず」基本対策のマスク・手洗い・密を避けるなどの対策をしていきたいと思ひます。(尻無瀆)